



宝塚タイフェスティバル プレイベント

チェンマイと宝塚

アートとまちでつながる1日

2026年7月18日(土)



会場:宝塚市立文化芸術センター (たからば) 1階サブギャラリー

パート1 体験してつながる!

「チェンマイアーティストとつくる!」

-ワークショップ-

チェンマイから来日するアーティストと一緒に、タイ文化にふれながら作品づくりを楽しむ体験型ワークショップ。子どもから大人まで参加できます。

ワークショップ①

タイのお寺
モニュメント
を粘土で制作
講師: Golf
(ゴップさん)



ワークショップ②

水彩切り抜き
アート制作
講師: Cas
(キャスさん)
Chiang Mai
addictartstudioオーナー



概要

- 参加対象: 8歳以上
- 参加費: 各500円 (材料代込・当日現金払い)
- 開催時間: 11:00 / 12:30 各回約60分
- 定員: 各ワークショップ 各回10名
- ※2種類のWSをそれぞれ11:00/12:30の2回開催
- 予約優先:メール tk.thaifes@gmail.com
または公式ラインにて受付



パート2 知ってつながる!

「チェンマイと宝塚,人が惹かれるまちの魅力」

-トークライブ-

チェンマイ大学准教授・研究者・アーティストのChiranthanin Kitika (通称プーさん)と、宝塚在住の建築家奥田さんをお迎えし、それぞれの視点から「まちの魅力」を語っていただきます。

Chiranthanin Kitika

研究者
アーティスト
チェンマイ大学准教授



奥田 達郎

宝塚在住建築家
鳥取大学非常勤講師



トークゲスト: Thuapennot (ノット)
チェンマイ現代アートアーティスト

概要

- 開催時間: 14:00
16:00終了予定
- 参加費: 無料
- 申込: 不要 直接会場にお越しください

主催: 宝塚タイフェスティバル実行委員会

問合せ先 メール: tk.thaifes@gmail.com

電話: 070-4329-6605 (代表: 佐々木)



宝塚 宝塚市立文化芸術センター
タイフェスティバル
THAI FESTIVAL TAKARAZUKA

WSアーティストプロフィール

Mahasamoot Aukkaladechosub

通称 golfゴップさん

北タイ出身。ストリートカルチャーや旅、人との出会いをテーマに制作を行うアーティスト。観光・旅の仕事を通して様々な文化や人々と関わってきた経験をもとに、日常の風景や感情、不完全さの中にある美しさを表現している。ペインティングやストリート表現を中心に活動し、ラフな線やユーモア生々しい感情が特徴。ギャラリーにとどまらず、街や日常空間も表現の場としながら「アートはどこでも起こり得る」を体現する活動を続けている。



DRCAS (ディーアールキャス)

通称 CAS キャスさん

ADDICT ART STUDIO オーナー／アーティスト
チェンマイ旧市街クアンカー・マー地区のスタジオを2017年に設立。アート展示や多様な活動を通じ、地域の交流と学びの場を育てている。国内外のクリエイターと協働し、教育・観光・地域活性化にも取り組む。2003年よりグラフィティ制作を開始。独自のスタイルを確立し、チェンマイのカルチャーシーンを牽引するアーティストとして活動中。



トークライブ出演者プロフィール

Chiranthanin Kitika

通称 プーさん

サブカルチャーや建築、地域コミュニティをテーマに研究と実践を行う研究者・アーティスト。チェンマイ大学で学び、京都工芸繊維大学で博士号を取得。現在はチェンマイ大学准教授としてコミュニティ研究に取り組む。チェンマイと日本をつなぐ文化交流にも積極的に携わり、宝塚タイフェスティバルには第1回から毎年参加。2026年には大阪で開催された「VERY ASIA “Chiang Mai”」にも出演し、トークや音楽を通してチェンマイのカルチャーシーンの魅力を日本へ発信した。人と人、地域と地域をつなぐ活動を続ける文化実践者。



奥田 達郎

宝塚在住建築家

(奥田達郎建築舎／居場所を育てる建築家)

文化人類学をルーツに持ち、フィールドワークによって地域の風土や文化を深くリサーチするところから建築をつくる。マチと緩やかに繋がり人が集まる居場所の設計を得意とする。宝塚市清荒神という荒神さんで有名な古い参拝道のある街で”食”をテーマにしたシェアハウス awai KIYOSHIKIJIN (宝塚市) を運営。鳥取大学 非常勤講師。
<https://tatsu-arc.com/>



Thuapennot

通称 ノット君

1986年生まれ。チェンマイ大学美術学部卒業。アップサイクル素材や多様なマテリアルを用い日常や人との関わりから生まれるアイデアを家具や雑貨アート作品として表現している。タイ国内をはじめインドネシアや上海で個展を開催し近年は東京や仙台など日本でも活動を展開。2024年に宝塚タイフェスティバルへ初参加しポップでユニークな作品と親しみやすい人柄で人気を集める。2025年、宝塚文化芸術センター「温泉まつり」展示会では、展示作品として前日にライブペイントを実施。



宝塚タイフェスティバル

メインイベントは 2026年7月19日 (日)

清荒神一帯で開催！

詳細は公式サイトへ



公式サイト

